

2023年4月11日発行

23-15号

（http://www.jremnant.com/）

現場から（最近のニュースから）

**うそに流されないために**

OpenAIが開発した対話型AIのChatGPTは、質問を入力すると自然な言葉で説得力のある回答が返って来るということで、さまざまなかたちで活用され始めていますが、問題点も多く、話題となっています。ChatGPTはあくまで言語を処理する計算機として機能するだけなので、時にはデタラメなことを自信満々で断言する場合もあります。ChatGPTを紹介しているサイトでも、「もととなる情報は過去にインターネット上に存在した情報であること、さらに事実かどうかよりも単語の出現頻度や相互関係を考慮して文章を作成することなどから、正確ではない回答を返す可能性があります」と書かれています。

そのような中で、新たに学術誌に発表されたニュースが出ていました。それは、「1人を犠牲にしてより大勢を助けてもいいのか？」を問う思考実験のトロッコ問題についてChatGPTが生成したいい加減なアドバイスが、人間の選択に影響を与えてしまう可能性があるということです。トロッコ問題とは、「線路を走っていたトロッコが制御不能になって、そのまま進めば線路上の５人がひき殺される。自分が線路の分岐器のところにいて、レバーを切り替えれば５人は助かるが、その代わりに切り替えた線路上にいる１人がひき殺される。どちらを選ぶべきか」と問いかける倫理学的な思考実験だそうです。それに対して、ChatGPTは「非常に難しいシチュエーションではあるものの、自分の行為とその結果助けられる命の数を考慮し、より多くの人々を助けた方がいい」と回答したり、「誰かの生き死にを決定するべきではなく、誰かを助けるために1人を傷つけることは許されない」と異なる回答をしたりしています。そのように、めちゃくちゃな回答をするChatGPTですが、それを読んだあとに、人々に意見を書いてもらう実験をしたそうです。そうしたところ、人々はChatGPTには影響を受けていないと言いながら、書いた結果は、みごとにChatGPTの内容に基づくものだったという実験結果が出たということです。（4月10日Gigazine＜ChatGPTの「トロッコ問題」に関するコロコロ変わるアドバイスが人間の道徳心に影響することが実験で明らかに＞より）

人は無意識であっても、なにかに影響されて生きています。その影響は、目で見たこと、耳で聞いたことなど、自分が体験したことで、それが知らない間に脳に刻印されて、その人の思考となっていくと言われています。ChatGPTのことも「信頼できない偽の回答」だと思っていても、いったん目に入ってきたことは、思考に影響を与えるということでしょう。このように、人々は、うそであると分かっていても影響を受けながら、いま情報があふれる時代の波に流されています。その中で本当に変わらない真理に基づいて立ち続けることができるのでしょうか。いったいその真理は、どこにあるのでしょうか。あなたが真理を探しておられるなら、お伝えしたいことがあるのです。



救いの道

だれでも幸せになって、うまくいきたいのに、なぜ人生がこんなにも苦しくてつらいのでしょうか。

予期せぬ事故にあい、やることなすこと、すべてうまくいかず、会社ではやりがいどころか、仕事と人に疲れるばかりです。学校は、もはやいじめの天国になりつつあります。家庭内は冷たい風が吹き、一つ屋根の下でばらばらになり、実際に崩壊しているところも少なくありません。そのうち体は病気になり、心も病んでしまい、眠れない夜が続きます。お酒や薬に頼り、ギャンブルや快楽に走ってみても答えはありません。わらにもすがる思いで占いをして、おふだやお守りをつけてみますが、解けそうにもなく、どんどんひどくなるだけです。

ときには、表では他人がうらやむほどの成功をおさめたのに、裏は穴が開いてもれていくし、隠れた問題でなげき、ため息をつきながら人生のむなしさを感じています。胸にはぽっかりと穴が開いて、埋められません。とても憂うつになって、時々、自殺の衝動にかられます。幻聴や幻覚に悩まされるときもあります。

なぜこうなったのでしょうか。

それは、人が神様を離れているからです。魚が水を離れ、木は土から根を放り出すと枯れて苦しみ死んでいきます。人は神様に会って神様とともにいるべきたましいを持つ存在です(創世記1:27)。ですから、神様と出会う時、すべての問題が解決され、新しい人生が始まります。しかし、人は罪を犯して神様を離れてしまい、二度と神様に会うことができなくなりました。そのときから、目には見えない暗やみの力が、人を運命の力に閉じ込めて、苦しめて滅ぼしているのです。それで、どんなに暴れても抜け出すことができません。どんどん疲れはてて倒れるだけなのです。

神様は苦しみの中にいる人を愛し、この運命の泥沼から抜け出して、神様に出会うことができる道を開いてくださいました。その道がイエス･キリストです。イエス･キリストが罪人の私たちの身代わりとなって、十字架を背負い、すべての罪を赦してくださり(ローマ5:8)、私たちを苦しめていた暗やみと呪いの勢力を完全に打ち砕いて勝利なさいました(Ⅰヨハネ3:8)。そして言われます。「わたしは道であり真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれ一人として神に会うことはできません」(ヨハネ14:6)イエス･キリストは神様に会う道となりました。「疲れて重荷を負っている人はわたしのところへ来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます」(マタイ11:28)と私たちを招いておられます。

もうこれ以上、苦しみの人生にとどまっている理由はありません。道であるイエス･キリストを信じることで、神様に会うことができます。「まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしのことばを聞いて、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、さばきに会うことがなく、死からいのちに移っているのです」「この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった」だれでもイエス･キリストを救い主として信じ、心に迎え入れれば救われます。下の「受け入れのお祈り」を通してイエス・キリストを心に迎えることができます。

「愛の神様、神様の驚くべき愛と、救いの計画を感謝します。今、私は罪人であることを

認めて、悔い改めます。私の心の扉を開いて、今、イエス・キリストを私の救い主、私の

神様として受け入れます。私の罪を赦してくださり、私を救ってくださったことを感謝

いたします。これからは、神様のみこころに従って生きる者にしてください。イエス・

キリストの御名によってお祈りします。アーメン」

相談のある方は、いつでも連絡ください